2024
12

R7.3.14 発行

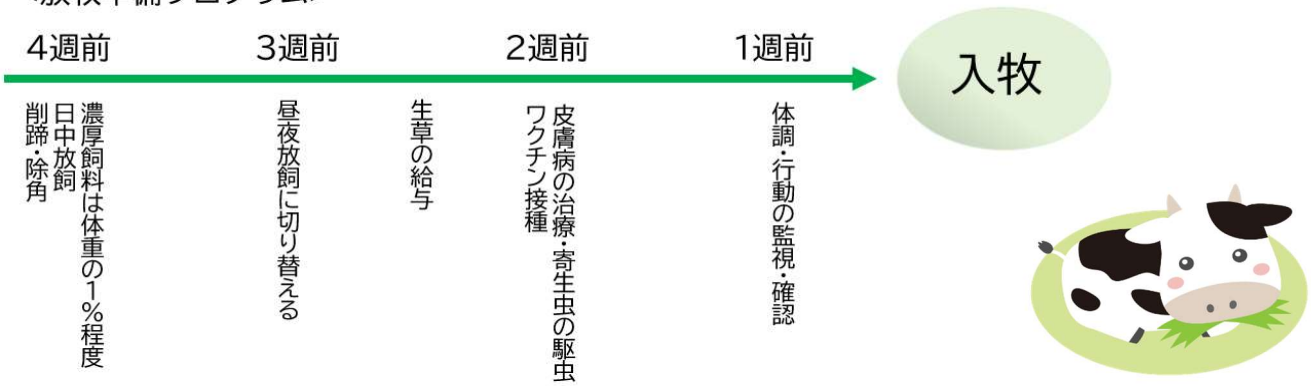
家畜衛生広報 いいだ

飯田家畜保健衛生所
飯伊家畜畜産物衛生指導協会
Tel 0265-53-0439, 0440
Fax 0265-53-0441
E-mail iidakachiku@pref.nagano.lg.jp
http://www.pref.nagano.lg.jp/iidakachiku/

もうすぐ放牧の季節です～放牧場を活用しよう!!～

今年も放牧の季節が近づいてきました。入牧時には元気でストレスに負けない牛になるよう、早めに放牧牛を選定し、放牧に向けて馴致や予防接種などの準備を始めることが大切です。

＜放牧準備プログラム＞



☆ 気象環境や飼料変化への馴らし（放牧馴致）

① 気象環境に対する馴致
- 入牧1ヵ月前から昼間は放飼する
- 入牧3週間前から、運動場（パドック）で昼夜放飼する

②飼料変化に対する馴致
- 入牧4週間前から良質粗飼料を多給する
- 濃厚飼料の給与量は体重の1%以内
- 生草を給与しルーメンを生草に馴らす（日頃、サイレージ主体で給与している牛には必ず実施する）

☆ 予防接種

・5種、6種混合ワクチン接種とクロストリジウム症予防接種は、放牧2週間前までに終了する

※ウイルス性感冒様疾患：IBR、BVD、Ad7、PI3、RS
※嫌気性菌症：気腫疽,悪性水腫

※ワクチン接種は獣医師にご相談ください
5種、6種混合生ワクチンは、
妊娠牛には使えません。

☆ 健康状態の確認

・皮膚病の治療…環境が変わるとストレスで皮膚病が悪化し、 他の牛に感染を広げてしまうことがあります。
・削蹄、除角、去勢等を済ませておく。 削蹄は入牧直前ではなく、余裕をもって行ってください。
・健康状態に異常がある場合は入牧を見合わせることも大切です。
・ピロプラズマ病対策もお忘れなく。

ONE NAGANO
みんなでひとつに がんばろう信州
Working together to support one another